



取 扱 注 意	
解禁	テレビ・ラジオ 6月17日(金)午後6時以降
	新聞 6月18日(土)朝刊

令和4年6月6日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

御油のマツ並木の天然記念物追加指定について

国の文化審議会（会長 佐藤 信）は、史跡名勝天然記念物の指定等について、6月17日(金)に文部科学大臣に答申する予定です。そのうち、豊川市では下記の物件が該当しますので、お知らせします。

1 天然記念物追加指定の内容等

種別	名称・所在地	追加指定場所	指定面積
天然記念物	御油のマツ並木 豊川市御油町地内	豊川市御油町一町田 24 番 1	追加指定面積 558 m ²
			既指定面積 10,641.29 m ²
			合計面積 11,199.29 m ²

2 天然記念物追加指定の理由等

■ごゆのみつなみき 御油のマツ並木

旧東海道に残されたクロマツの並木で、江戸時代の面影を残す数少ない代表的なマツ並木。並木マツの根系の保護等の観点から、道路敷である指定地の外側概ね15mを保存区域とし、順次追加指定している。今回は、保存区域の一部を追加指定する。



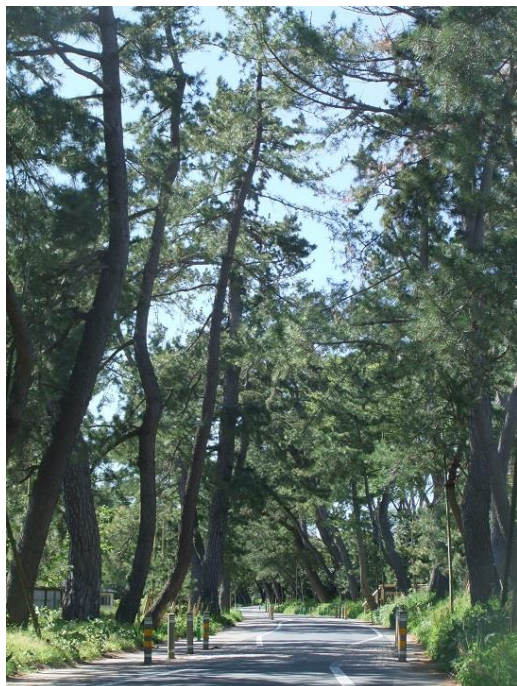
今回の追加指定地付近の現況

3 参考となる事項

御油のマツ並木

昭和 19 年 11 月 7 日 国天然記念物に指定 (7,766.27 m²)
平成 20 年 7 月 28 日 追加指定 (935.96 m²)
平成 22 年 2 月 22 日 追加指定 (653.87 m²)
平成 24 年 1 月 24 日 追加指定 (571.71 m²)
平成 26 年 3 月 18 日 追加指定 (634.48 m²)
平成 28 年 3 月 1 日 追加指定 (79.00 m²)

東海道の御油宿と赤坂宿の間（県道長沢国府線）約 600mにわたり、道路両側に植えられているクロマツ並木である。現在残っている東海道の松並木の中で代表的なもので、江戸時代の風情を今に伝える。歌川広重の浮世絵や十返舎一九の小説にも描かれ、歴史的・文学的価値も高い。豊川市では並木景観の保護を目的として、御油の松並木愛護会等と連携し、古木の樹勢回復・マツ苗の補植作業を実施している。



御油のマツ並木



御油小学校 6 年生卒業記念行事のマツ苗植樹作業

【お問合せ先】

豊川市教育委員会 生涯学習課 文化財係 柴田・細井
TEL:0533-88-8035 Eメール: gakushu@city.toyokawa.lg.jp



御油のマツ並木天然記念物指定範囲